

2020 年度

---



医療法人社団シャローム

# 年 報

---

---

2020 年度

(2020 年 4 月～2021 年 3 月)

令和 2 年度

(令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月)



医療法人社団シャローム  
2020年度 年報

～目次～

巻頭言	1
運営指針	1
病院の理念・基本方針・使命	2
病院概要	3
沿革	5
会議・委員会一覧	7
職員院内教育・研修の開催	7
地域医療・活動への参加	8
研修や指導への取り組み	9
教育・啓発活動	10
県や地域からの表彰	11
院内行事・イベントなどの記録	12
臨床指標	14
活動報告【訪問看護ステーションシャローム】	34
【介護支援事業所シャローム】	
【ヘルパーステーションシャローム】	
シャロームにつさい医院	42

## ～ 巻頭言 ～

医療法人社団シャローム 理事長 鋤柄 稔

年報を作る時期になると、“年報とは何か、年報作成の意義は何か”と考える。日報、週報、月報の積み重ねが年報である。病院になる前、病院機能評価認定前に、今日のようにきちんとした年報はなかった。機能評価での認定に欠かせない年報は、医療の質を高める大事なものである事を認識する。年報を見れば、病院が過去1年間どのように歩んだかを大方理解できる。その積み重ねが歴史になっていく。年報（過去）を見て、今後（未来）どのように進むべきかを考える際のヒントが与えられることを願う。年報を通して、シャローム病院の理念と使命に沿った運営がなされたかを振り返ることも大切である。時には10年後に、役立つ資料になるかもしれない。シャローム病院は、55床の小病院であるが、この一年、コロナ禍での発熱患者の受け入れや、自院の検査体制、感染対策の強化を早期から行ってきた。我々の使命の一つに、“地域のニーズに呼応した多岐にわたる医療を行う”とある。地域のために、誰もが嫌がるが、誰かがやらねばならない診療に手を出すことも大事であると考えている。人が嫌がること、敬遠しがちなことであっても、それが、患者さん、地域のためになるなら、医療者として果敢に立ち向かう、これがシャロームのあり方である。時には、損得を横に置いて進む姿勢が大事である。

年報には、患者数や、検査数などが挙げられる。コロナとの闘いの中で、患者数や、収入が減った部門があるかもしれない。反省すべきこと、改良すべきことも認識すべきである。しかし、大事なものは、数の増減だけではない。地域の患者さんに、“シャロームはよくやった”“精一杯やった”の思いを抱いて頂けたか、また職員一人一人も、同様の思いで終えた一年であったかを考える資料となることを願う。

最後に、聖書にあるように、職員一人一人は、からだに例えれば、全員がどこかの器官に属し、無くてはならない大事な仕事をしている。心臓が、耳や髪の毛より優れた働きをしているわけではない。年報の数値に直接関わらないように見える働きがある。他者を認め、他者を受け入れ、赦し、尊敬することを振り返るきっかけになる年報になることを願う。

### 2020年度 医療法人社団シャローム運営指針

(1) 新型コロナウイルス対策

(2) 病院機能評価受審

(3) 増床に向けた取り組み

(4) 医師確保

～理念、方針のバックボーンは聖書に拠る～

【理念(表題)】

私たちは聖書の教えに基づき、病める人々のご家族の痛みに寄り添い、心を合わせて、優しく温かい医療に努めます。

聖句 (イザヤ書 26 章 3 節)

あなたは全き平安をもって ころごしの堅固な者を  
守られる  
彼はあなたを信頼しているからである

【基本方針】

1. そのままに、あるがままに
2. あなたと私の Shalom (平安) (Shalom の共有)
  - ・患者中心主義 (Patient-Oriented) のもと、安全と安心な満足度の高い医療提供を行い、質の高い医療水準を維持するように努めます。
  - ・患者さんへの十分な説明、患者さんへの情報開示、セカンドオピニオンへの協力を努めます。
  - ・個人情報保護、患者さんの権利を尊重すること、患者さんからの声に耳を傾けることに努めます。
  - ・私どもは以下の方針を念頭におき患者さんへのケアにあたるよう努めます。
    - (1) 大切なのはどれだけ多くのことをやったかではなく、どれだけ心を込めてやったかである。  
(マザーテレサ)
    - (2) 患者が主人で我々は召使である。(日野原 重明)
    - (3) ホスピスは建物ではない、哲学である。(シシリー ソンダース)
    - (4) Think globally act locally
    - (5) 職員全員参加によるケア提供
    - (6) 許し合いとチームワーク
    - (7) 謙虚さ
  - ・上記の理念・基本方針に基づき患者中心主義を貫く。
  - ・患者と職員の双方にシャロームが与えられる施設を目指す。

【使 命】

在宅医療、緩和医療、救急医療を特性とし、地域のニーズに呼応した多岐にわたる医療を行う。

【スローガン】

あなたのシャロームは私たちのシャロームです。

Your Shalom is Our Shalom.

## 病院概要

### 診療科

一般外来(内科、外科、禁煙外来)皮膚科、緩和ケア内科、乳腺外科、小児科、循環器内科、神経内科  
人工透析内科

その他〔人間ドック、健康診断、乳がん検診、各種予防接種、リハビリテーション科、透析センター他〕

### 検査機器

レントゲン、マンモグラフィ、CT、人工透析機器、超音波検査、心電図、上部・下部内視鏡

### 病床数

 (2021年3月31日現在)

区分	許可病床	稼働病床	施設基準
一般病床	25床	5床	急性期一般入院基本料4 人員配置10対1
緩和ケア病床	30床	24床	緩和ケア病棟入院料2 人員配置7対1
計	55床	29床	

透析病床	27床	第1透析室20床・第2透析室7床
------	-----	------------------

### 診療体制

 (2021年3月31日現在)

区分	常勤医師	非常勤医師	備考
一般外来	4名	9名	常勤医師:一般病棟も兼任
乳腺外来	1名		
緩和ケア科	4名		2名:一般外来と兼任 1名:病棟担当
皮膚科	1名		
小児科	1名	2名	
神経内科		1名	
循環器内科		2名	
その他		2名	当直対応1名・透析回診1名

外来診療、検査、手術(外来・入院)、救急対応、透析、病棟診療、多職種カンファレンス、在宅及び施設訪問診療、学校健診、企業健診(産業医)、比企地区市町村健診、につさい医院診療  
\*全ての常勤医師は訪問診療に携わっており、入院患者も対応している。

### シャローム病院の特徴

在宅医療、緩和医療、救急医療を特性とし、地域のニーズに応じた外来診療、訪問診療、訪問看護(24時間在宅対応体制)を行う。

### 【埼玉県第二次保健医療圏:川越比企保健医療圏に属する】

(構成市町村) 東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、ときがわ町 鳩山町 東秩父村  
川越市 坂戸市 鶴ヶ島市 毛呂山町 越生町

## 職員数 (2021年3月31日現在)

常勤 156名・非常勤 91名

単位:人

職 種	常勤	非常勤	職 種	常勤	非常勤
医師	9	17	管理栄養士	1	0
正看護師	59	17	薬剤師	2	1
准看護師	3	7	医療福祉相談員	3	0
放射線技師	2	0	チャプレン	1	0
臨床検査技師	3	1	ボランティアコーディネーター	0	1
臨床工学技士	7	2	事務職員	28	12
理学療法士	5	1	看護補助者	16	7
作業療法士	1	0	訪問介護福祉士	3	2
訪問看護師	7	4	訪問介護ヘルパー(登録)	0	13
訪問看護事務職員	1	0	ヘルパーステーション事務	0	1
介護支援専門員	4	1	運転手	0	3
守衛	1	1			

## 医療連携

### 【 連携施設 】

- ・埼玉医科大学病院提携医療機関 ・埼玉医科大学総合医療センター医療連携協力施設
- ・埼玉医科大学国際医療センター医療連携施設 ・埼玉県立循環器・呼吸器病センター連携医療機関
- ・自治医科大学附属さいたま医療センター医療連携協力施設

### 【 東松山市内の医療機関病院 (7 施設) 】

埼玉成恵会病院、東松山病院、東松山医師会病院、東松山市民病院、大谷整形外科病院  
武蔵嵐山病院、シャローム病院

## 認定・指定等

- ・二次救急告示病院(比企地区輪番:月・水・木・日担当) ・日本医療機能評価機構認定病院
  - ・肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関 ・小児慢性特定疾病医療機関
  - ・指定自立支援医療機関(精神通院医療:小児科)(育成医療・更生医療:腎機能)
  - ・在宅療養支援病院(機能強化型・単独型) ・在宅難病患者一時入院事業受入機関
  - ・指定医療機関 ・埼玉県域リハビリテーション協力医療機関
  - ・埼玉県指定診療・検査医療機関
- ほか

## 研修・指導施設

- ・臨床研修協力施設(厚生労働大臣認定) ・日本外科学会外科専門医制度関連施設
- ・埼玉医科大学病院臨床研修協力施設 ・日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
- ・埼玉医科大学国際医療センター臨床研修協力施設 ・日本緩和医療学会認定研修施設

## 会 員

- ・日本ホスピス緩和ケア協会正会員施設 ・NCD 施設会員

## 建物の概要

区分	旧 棟	新 棟
4階	多目的ホール、医局、医師当直室、看護部長室、看護師長室、総務課、診療情報管理室 医療福祉相談室(事務所)	医局
3階	一般病棟、談話室、浴室、カンファレンス室 スタッフステーション	ボランティア室、相談室、チャプレン室、 家族宿泊室、家族浴室、リハビリ室、 研修室、屋上庭園
2階	透析室、透析デイルーム、透析機械室、手術室、 中央材料室、診療材料室、図書室、薬剤科、 透析技士長室	緩和ケア病棟、デイルーム、浴室(介護 浴・機械浴)
1階	医事課第1受付、外来診察室、採血室、放射線 科、生理機能検査室、内視鏡室、点滴処置室、 測定室、発熱外来、理学療法室、訪問看護ステ ーション、介護支援事業所、ヘルパーステーション	医事課部門、医療福祉相談室、救急 室、皮膚科、小児科、授乳室、守衛室
地階	栄養科、厨房、職員食堂、休憩室、職員更衣室	

## 併設施設

- ・訪問看護ステーションシャローム
- ・介護支援事業所シャローム
- ・ヘルパーステーションシャローム

## 関連施設

- ・シャロームにつさい医院

## 医療法人社団シャローム シャローム病院 沿革

年 月 日	事 柄
1991 (平成 3) 年 3 月	冊子「キリストの医院を始めるにあたって」発行
1993 (平成 5) 年	シャローム債発行
1994 (平成 6 年) 4 月 1 日	シャローム鋤柄医院開設 (19 床)
1994 (平成 6 年) 10 月	法人化 (医療法人社団シャローム)
1999 (平成 11) 年 4 月 1 日	訪問看護ステーション シャローム開設
2000 (平成 12) 年 4 月 1 日	介護支援事業所 シャローム開設 ヘルパーステーション シャローム開設
2005 (平成 17) 年 12 月	有償移送サービス開始 機能強化型在宅療養支援診療所 (24 時間体制) となる 特養配置医 2 施設 東松山ホーム (東松山市)・吹上苑 (鴻巣市)
2004 (平成 16) 年 1 月 1 日	株式会社正木製作所の産業医となる
2006 (平成 18) 年 4 月 1 日	電成興業株式会社の産業医となる
2006 (平成 18) 年 12 月	増改築、全室個室化、透析室開設、理学療法室開設、電子カルテ 導入
2007 (平成 19) 年 3 月 1 日	指定自立支援医療機関 (精神通院医療) として指定される
2007 (平成 19) 年 4 月 1 日	東京農大第三高校学校医を受ける

2007 (平成 19) 年 6 月 1 日	指定自立支援医療機関 (育生・更生医療) として指定される
2007 (平成 19) 年 6 月 1 日	訪問リハビリテーション開始
2007 (平成 19) 年 9 月 13 日	臨床研修協力施設に指定される
2011 (平成 23) 年 4 月 1 日	シャロームにつさい医院開設 (坂戸市)
2012 (平成 24) 年 4 月 1 日	埼玉医科大学病院提携医療機関に指定される
2012 (平成 24) 年 8 月 1 日	埼玉医科大学国際医療センター医療連携施設に指定される
2013 (平成 25) 年 4 月	病院給食・清掃直営から委託となる
2013 (平成 25) 年 10 月 1 日	有床診療所から病院 (病床 55 床) へと移行する シャローム鋤柄医院からシャローム病院に名称を変更する 在宅療養支援病院 (強化型) となる
2014 (平成 26) 年 2 月 1 日	外来呼び出しシステム導入
2014 (平成 26) 年 8 月 1 日	日本消化器外科学会専門医指定修練施設に指定される
2014 (平成 26) 年 9 月 9 日	第二次救急告示病院 (救急指定病院) の認定を受ける 比企地区病院郡二次救急輪番制のうち木曜・日曜を担当
2014 (平成 26) 年 11 月	MCA無線購入 (埼玉県のMCA無線設置施設が 46 施設となる)
2014 (平成 26) 年 12 月 4 日	透析医療を考える会参加開始 埼玉県のMCA無線情報伝達訓練に参加開始
2014 (平成 26) 年 12 月 15 日	第 1 回埼玉県全域EMIS入力訓練参加
2015 (平成 27) 年 1 月 1 日	日本外科学会外科専門医制度関連施設に指定される
2015 (平成 27) 年 1 月 1 日	指定医療機関に指定される 指定小児慢性特定医療機関に指定される
2015 (平成 27) 年 4 月 1 日	病院組織によるボランティア活動開始
2015 (平成 27) 年 5 月 1 日	埼玉医科大学総合医療センター医療連携協力施設となる
2015 (平成 27) 年 7 月 1 日	透析患者送迎が委託から直営となる
2015 (平成 27) 年 7 月 14 日	第 2 透析室運用開始
2015 (平成 27) 年 8 月	守衛業務開始 (夜間、日・祝日日勤)
2015 (平成 27) 年 10 月 1 日	在宅難病患者一時入院事業受入機関となる
2015 (平成 27) 年 10 月 1 日	在宅患者の後方支援ベッド (1 床) 当番開始
2015 (平成 27) 年 12 月 10 日	比企歯科医師会 歯科衛生士による入院患者の口腔アセスメント 事業開始 (埼玉県歯科医師会委託による)
2016 (平成 28) 年 1 月 13・14 日	日本医療機能評価機構 病院機能評価受審
2016 (平成 28) 年 4 月 1 日	日本医療機能評価機構 病院機能評価合格 認定病院となる
2016 (平成 28) 年 7 月 1 日	緩和ケア病棟開設 ※厚生局の認可 (保険診療)
2016 (平成 28) 年 11 月 1 日	日本ホスピス緩和ケア協会会員施設となる
2017 (平成 29) 年 3 月 31 日	埼玉県域リハビリテーション協力医療機関に指定される
2017 (平成 29) 年 4 月 1 日	比企地区二次救急病院群輪番制のうち日・月・水・木曜を担当
2017 (平成 29) 年 6 月 1 日	検査会社を保健科学より SRL に変更・院内至急検査開始
2017 (平成 29) 年 6 月 17 日	ホスピス講演会「この町のホスピスにやってくる」を主催
2017 (平成 29) 年 7 月 26 日	暖和室しゃろーむ 〜がんと向き合う人の集い〜 開始
2017 (平成 29) 年 8 月 1 日	指定自立支援医療機関 (精神通院医療) に指定される
2017 (平成 29) 年 12 月 1 日	遠隔画像読影システムを構築

2017（平成29）年12月11日	埼玉県立循環器・呼吸器病センター連携医療機関に指定される MCS（メディカルケアステーション）を導入・利用開始 NCD（National Clinical Database）施設会員となる 第2透析室に2台のチェア型ベッドを導入（合計27床） 自治医科大学附属さいたま医療センター医療連携協力施設に 認定される
2018（平成30）年5月	
2018（平成30）年5月31日	
2018（平成30）年10月17日	
2019（平成31）年4月1日	
2019（令和元）年10月1日	株式会社ヒシヌママシナリーの産業医となる
2020（令和2）年6月12日	日本消化器内視鏡学会 JED Project 参加施設となる
2020（令和2）年8月10日	検体検査室増設（検査科）
2020（令和2）年10月15日	「次のインフルエンザ流行に備えた体制整備について」に基づく 埼玉県指定診療・検査医療機関に指定される
2021（令和3）年3月9日	社会福祉法人常磐福祉会（常磐苑）の産業医となる

### 会議・委員会一覧

医療法人社団シャローム運営会議（意思決定会議）、三頭会議、拡大経営会議  
 医療安全管理委員会、セーフティーマネージャー委員会、院内感染対策委員会、院内感染対策チ  
 ム委員会、医療事故調査委員会、医療ガス安全管理委員会、褥瘡対策委員会、栄養管理委員会、緩  
 和ケア運営委員会、緩和室しゃろーむ運営検討委員会、がんリハビリコーディネーター会議、薬事  
 委員会、輸血委員会、救急検討委員会、診療情報記録委員会、診療情報管理委員会、倫理委員会、  
 虐待・暴力対策委員会、衛生委員会、病院勤務医の負担軽減及び処遇改善会議、看護職員の負担軽  
 減及び処遇改善会議、サービス向上委員会、ボランティア活動検討委員会、災害対策委員会、院内  
 教育委員会、広報委員会、物品管理委員会、ユニフォーム委員会

### 職員院内教育・研修の開催

		開催日時	内容	場所	講師	対象者	
<b>院内感染対策</b>							
1	1	2020/9/17	16:00～17:00	「院内のコロナ感染対策」	外来・病棟・ピロティ	埼玉循環器・呼吸器病センター 感染管理認定看護師	医師・看護師
<b>医療安全(医療機器)</b>							
2	1	2020/8/20	15:00～16:00	人工呼吸器勉強会	図書室	株式会社フィリップス・ジャパン	全職員
<b>接 遇</b>							
3	1	2021/2/26	13:30～14:00	接遇力withコロナ	3階会議室、各部署 (Zoomオンライン)	大正富山製薬株式会社	全職員
<b>緩和ケア</b>							
4	1	2020/8/26	17:30～18:30	がん性疼痛と薬物療法の看護	図書室	金子 和恵 緩和ケア認定看護師	訪問看護師
5	2	2020/9/2	12:30～13:30	がん性疼痛と薬物療法の看護	図書室	金子 和恵 緩和ケア認定看護師	訪問看護師
<b>リハビリテーション</b>							
6	1	2020/10/13	12:00～13:00	関節可動域	3階リハビリ室	吉田圭佑 理学療法士	訪問看護師
7	2	2020/10/16	17:00～18:00	関節可動域	3階リハビリ室	吉田圭佑 理学療法士	訪問看護師

## 地域医療・活動への参加

### 【嘱託医】

区分	法人名	所在地	期間等
産業医	東京農大第三高校・付属中学校	東松山市	2007(平成19)年4月1日～
	株式会社 正木製作所	東松山市	2004(平成16)年1月1日～
	社会福祉法人えがりて 吹上苑	鴻巣市	2004(平成16)年4月1日～
	電成興業株式会社	東松山市	2006(平成18)年4月1日～
	株式会社ヒシヌママシナリー	嵐山町	2019(令和元)年10月1日～
	社会福祉法人常磐福祉会	吉見町	2021(令和3)年年3月9日～
学校医	東京農大第三高校・付属中学校	東松山市	2007(平成19)年4月1日～
嘱託医	社会福祉法人松仁会 東松山ホーム	東松山市	2004(平成16)年4月1日～
	社会福祉法人えがりて 吹上苑	鴻巣市	2002(平成14)年4月1日～
	株式会社レオパレス21 あずみ苑	東松山市	2007(平成19)年4月1日～
	社会福祉法人シャローム埼玉 シャロームガーデン	坂戸市	2011(平成23)年8月1日～
	かめめ保育園	滑川町	2020年(令和2)年7月13日～
	社会福祉法人常磐福祉会 常磐苑	吉見町	2021(令和3)年3月9日～
	上記他 10 施設と嘱託医・医療協力機関として契約中		

### 【医師会等への参加】 2020年度担当

団体名	担当内容	担当者
比企医師会	地域包括ケアシステム担当理事 (介護保険、認知症、リハビリ 在宅医療)	鋤柄 稔 院長
	災害医療担当理事	
	がん集団検診医会担当理事(肝臓)	
比企広域 介護認定審査会	会長	
比企地区在宅医療・介護連携推進協議会	委員	
東松山市国民健康保険運営協議会	委員	
東松山市就学調整会議	委員	
埼玉医科大学	客員教授(地域医療)	
日本外科系連合学会	学会評議委員	小澤 修太郎 医師
埼玉県救急電話相談	担当医	鋤柄 稔 院長 狩野 契 副院長 小澤 修太郎 医師 加藤 修一 医師
医療・福祉連携プロジェクト会議	委員	中村 小百合 医師
東松山地区安全運転管理者協会	理事	長谷部 真一 総務課長

## 【地域の検診実施】

<市町村> 東松山市・吉見町・川島町・滑川町・嵐山町・鳩山町・ときがわ町・小川町・東秩父村

<内 容> 乳がん・大腸がん・胃がん・肺がん・前立腺がん・肝炎ウイルス・結核・一般健診

乳幼児健診・認知症検診・人間ドック

## (保健センター等の院外)

項 目	内 容	担当者
各種検診	乳がん検診（東松山市、吉見町、滑川町）	藤内 伸子 医師
		鋤柄 稔 院長
	乳幼児健診（東松山市）	中村 小百合 医師

## 研修や指導への取り組み

### 【研修施設の認定】

- ・臨床研修協力施設(厚生労働大臣認定)
- ・日本外科学会外科専門医制度関連施設
- ・埼玉医科大学病院臨床研修協力施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
- ・埼玉医科大学国際医療センター臨床研修協力施設
- ・日本緩和医療学会認定研修施設

### 【研修受入れ実績】

	所属	期間	人数	受入部署
中学生	東松山市立東中学校 (社会体験チャレンジ事業)	コロナ禍の影響により中止		総務課 ※各部署による協力の もと
	東松山市立北中学校 (社会体験チャレンジ事業)	コロナ禍の影響により中止		
	東京農業大学第三高等学校附属中学校 (社会体験チャレンジ事業)	コロナ禍の影響により中止		
看護師	看護協会より 訪看実習	2020年11月4日～6日	1名	看護部
看護学生	埼玉医科大学 看護学部4年生	2020年8月24日～9月25日	4名	
	大東文化大学 看護学部4年生 埼玉医療福祉会看護専門学校 訪看実習	2020年10月20日～ 2021年1月28日 4クール 2020年10月26～28日(2名) 2020年11月16日～18日(2名)	計21名 計4名	
聖書学院	東京聖書学院(教員・学生)	2020年10月28日	学生2名 教員1名	チャプレン
医大生	埼玉医科大学医学部4年生	コロナ禍の影響により中止		医局
	埼玉医科大学医学部6年生	コロナ禍の影響により中止		
研修医	埼玉医科大学病院(研修医)	1週間×4回 2週間×1回 4週間×1回	計6名	医局
専攻	埼玉医科大学国際医療センター (外科専攻)	2020年6月1日～1ヶ月×1回	計1名	

## 教育・啓発活動

### 講演等

#### 鋤柄 稔 院長

##### 【座 長】

比企医師会学術講演会

「C型肝炎ウイルス撲滅に向けて～最新治療と肝臓病の残された課題～」

2021年2月5日（金）紫雲閣にて

#### 狩野 契 医師

##### 【ファシリテーター】

令和2年度人生の最終段階における医療体制整備事業

「本人の意向を尊重した意思決定のための相談研修会」

2020年9月13日（日）オンライン研修

#### 堀之内 豊 チャプレン

##### 【講 演】

「私の死生観」

2020年10月6日（金）特別養護老人ホーム ふぁみいゆ東館（行田）

#### 糸川 かおり 医師（シャロームにつさい医院）

##### 【コメンテーター】

「オンジェンテイス focus on seminar」

2021年3月23日（火）坂戸グランドホテル zoom

#### 加藤 修一 医師

##### 【講 演】

令和2年度 埼玉県在宅緩和ケア充実支援事業研修会

「在宅緩和ケアにおける疼痛管理」

2021年2月18日（木）19：00～20：00（オンライン）

#### 片山 和美 看護師長 ※緩和ケア認定看護師

##### 【講 師】

令和2年度 特別講座

「在宅におけるがん性疼痛管理」

2020年11月30日（木）14：00～16：00 ※延期

特別養護老人ホームかがやき（深谷市）

相良 君映 看護師 ※がん性疼痛看護認定看護師

**【講師】**

令和2年度 9月特別講座「ターミナルケア」

2020年9月17日（木）9：05～12：15

東京都立城南職業能力開発センター(介護サービス科)

令和2年度 12月特別講座「ターミナルケア」

2020年12月21日（月）9：05～12：15

東京都立城南職業能力開発センター(介護サービス科)

**論文・学会発表等**

鋤柄 稔 院長

**【論文】**

「多職種連携&家族連携におけるMCSの活用-法人全体での取り組みについて-」

◎鋤柄稔、狩野契、中村小百合、加藤修一、藤内伸子、北村あけみ、高橋宣年、水落妙子  
冷泉裕子、保泉泰啓

埼玉県医学会雑誌 第55巻 第1号 2020年

小澤 修太郎 医師

**【学会発表】**

「四肢皮下異物迷入片に対する存在診断の有用性について」

第120回 日本外科学会定期学術集会

WEB発表 2020年8月13日（木）～10月31日 配信

**県や地域からの表彰**

鋤柄 稔 院長

「令和2年度県民の日記念式典」で埼玉県表彰規則により、長年にわたる医師としての活動を称え、保健衛生の功労者として表彰される。

2020年11月14日（土） 埼玉会館にて

「長年にわたり、比企医師会理事を務め、会の発展と地域医療の充実と発展に尽力し、埼玉県における保健衛生の向上に努めている。また、開業医として住民の健康維持・増進に努め、地域医療の充実と発展に多大な貢献をしている。」（埼玉県知事）

◆ 「令和2年度県民の日式典」 2020年11月14日（土）



## 院内行事・イベントなどの記録

- ◆チャリティバザー  
2020年8月18日（火）



- ◆防災訓練・消防訓練 2020年8月6日（木）・11月12日（木）



- ◆クリスマスのお祝い  
2020年12月24日（金）





# 臨床指標

臨床指標（クリニカルインディケーター）とは



医療の質を数で表し評価する指標のことです。  
病院全体の指標や当院の特色を踏まえた独自の指標を設定・分析し、改善を促すことにより、医療の質の向上を図るとともに、患者さんに分かりやすい医療情報を提供することを目的としています。

## ○病院全体に関する指標

### ○外来患者実績

- ・ 初診外来患者数 初診料を算定した患者さんの数を示しています。
- ・ 延外来患者数 年間どれだけの患者さんが外来受診されたかを示しています。
- ・ 1日平均患者数 1日平均何人の患者さんが外来受診されたか示しています。  
延外来患者数/外来日数

単位:人

	内科	緩和ケア科	皮膚科	乳腺科	小児科	循環器科	神経内科
初診外来患者数	9360	159	3144	687	797	36	31
延外来患者数	52874	1023	14187	1746	2758	1424	531
1日平均患者数	181	7	60	10	11	15	11

### ○透析患者実績

外来、入院で透析を実施した数を示しています。

単位:人

外来患者数	11935
入院患者数	71

- ・ HD(血液透析) 半透膜を介して血液と透析液を接触させ、拡散の原理によって不要な水分や老廃物を除去する方法です。
- ・ offline HDF (血液ろ過透析) 大きなサイズの物質の除去に優れるHF(血液ろ過)と、小さなサイズの物質の除去に優れるHDの欠点を補うような特徴をもつ方法です。

単位:人

HD	11288
offline HDF	718

- ・ CART (腹水ろ過濃縮再静注法) 腹水をバックに取り出し、その後ろ過器を用いて細菌や癌細胞等を除去した後、濃縮器で除水を行い、アルブミン等の有用な物質を濃縮して再び体内に点滴で戻す方法です。
- ・ PTA (経皮的血管拡張術) 内シヤント血管の狭窄部に、風船のついたカテーテルを、挿入し、そこに生理食塩水を注入し膨らませることによって狭窄部を拡張する手術です。

単位:人

CART	25
PTA	36

## ○当院全体での看取り件数

当院医師が最期を看取った件数を示しています。

単位:人

	自宅	施設	当院	その他
悪性腫瘍	79	2	245	6
それ以外	15	45	23	5

高齢者施設で往診し最期を看取った件数を示しています。

単位:人

東松山ホーム（東松山市）	10
吹上苑（鴻巣市）	30
シャロームガーデン坂戸（坂戸市）	6
常磐苑（吉見町）	1
その他	11

## ○手術件数

手術室で行われた件数を示しています。

単位:件

緊急手術	0
悪性腫瘍手術	0

手術項目別 単位:件

鼠径ヘルニア手術	8
痔瘻根治手術	1
中心静脈注射用植込型カテーテル設置(頭頸部その他)	1
皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径3cm以上6cm未満)	1
皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)(長径2cm以上4cm未満)	1
乳腺腫瘍摘出術(長径5cm未満)	2
鶏眼・胼胝切除術(露出部で縫合)(長径2cm未満)	1

- ・ クリニカルパス 手術を受けられる患者さんの手術過程を解りやすく時系列に沿って一覧にまとめた計画書の数を示しています。

単位:件

鼠径ヘルニア手術	7
----------	---

麻酔別 単位:件

全身麻酔	0
腰椎麻酔	8
局所麻酔	7

## ○入院患者実績

- ・ 在院患者延数 年間の24時現在の患者さんの数を示しています。
- ・ 新入院患者数 年間の入院した患者さんの数を示しています。
- ・ 退院患者数 年間の退院した患者さんの数を示しています。
- ・ 平均在院日数 入院してから退院するまでの期間が平均で何日かを示しています。  
年間在院患者延数/{(新入院患者数+退院患者数)/2}
- ・ 予定入院患者数 他院からの転院や手術等の予約をして入院した年間の患者数を示しています。
- ・ 緊急入院患者数 救急搬送されての入院や外来診療時に処置等が必要で緊急入院した年間の患者数を示しています。
- ・ 病床利用率 病床がどの程度、効率的に稼働しているかを示しています。  
(年間在院患者延数/年間病床延数) × 100
- ・ 病床稼働率 運用病床に対して患者さんがどのくらいの割合で入院しているかを示しています。  
{(在院患者延数+退院患者数)/年間病床延数} × 100
- ・ 在宅復帰率 当該病棟においての在宅復帰率を示しています。  
該当する病棟から、自宅又は自宅以外の居宅へ退院した患者数/  
退院患者のうち、死亡退院・転棟・再入院患者を除いた患者数
- ・ 死亡率 病院内で死亡する患者さんの割合を示しています。  
死亡退院患者数/年間退院患者数

	一般病棟	緩和ケア病棟
在院患者延数(人)	3152	8556
新入院患者数(人)	278	320
退院患者数(人)	292	316
平均在院日数(日)	12	28
予定入院患者数(人)	110	170
緊急入院患者数(人)	168	111
病床利用率(%)	35	78
病床稼働率(%)	38	80
在宅復帰率(%)	71	90
死亡率(%)	16	71

## ○2週間以内の退院サマリー作成率

- 退院サマリー 入院経過や検査所見など入院中の治療内容を簡潔にまとめたもので、退院後速やかに作成されるものです。  
退院後2週間以内に退院サマリーが作成された件数/退院患者数

単位：%

	一般病棟	緩和ケア病棟
医師	94	82
看護師	99	85

## ○内視鏡件数

胃カメラ、大腸カメラの件数を示しています。

単位：件

	件数(うち経鼻)	処置目的
上部内視鏡検査	1174(1077)	9
下部内視鏡検査	307	71

処置目的内訳 単位：件

ポリープ切除術	14
粘膜切除	59
胃瘻造設術	1
止血術	9
異物除去	0

## ○褥瘡件数

- 褥瘡 寝たきりなどによって、同じ場所にずっと体重がかかり圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ることで、皮膚が損傷することです。
- 発生率 院内で新規に褥瘡発生した割合を示しています。  
(入院後に発生した褥瘡患者数/実入院患者数) × 100
- 保有率 入院している患者の中に褥瘡を保有している割合を示しています。  
(保有する患者数/実入院患者数) × 100

単位：%

	全体
発生率	6.7
保有率	18.1

## ○リハビリテーション患者実績

理学療法士、作業療法士が行った年間のリハビリテーション新規・終了患者数、算定別数を示しています。

単位：人

	全体(うち緩和ケア病棟)
新規患者数	255(186)
終了患者数	253(184)

算定別

	脳血管疾患	廃用症候群	運動器	呼吸器	がん	緩和ケア病棟
延人数(人)	168	306	36	334	270	3624
延単位数(×20分)	346	576	97	565	500	7234

## ○栄養指導件数

糖尿病・腎臓病・心臓病・高脂血症・高血圧・肝臓病などの日々の食事について管理栄養士が指導した数を示しています。

単位：件

	外来	入院	訪問
栄養指導	28	0	0

## ○カルテ開示件数

診療の過程で得られた、患者さんの身体状況、病状、治療等の情報をカルテ等での開示で提供した数を示しています。

単位：件

開示関数	2
------	---

## ○検診件数

市町村で行われている各検診の数を示しています。

単位：件

	乳がん	大腸がん	胃がん	肺がん	前立腺がん	肝炎ウイルス	結核	一般健診
東松山市	389	115	109	-	-	-	-	-
吉見町	156	145	128	43	64	2	167	-
川島町	17	46	37	51	22	8	-	1
滑川町	100	-	23	-	-	-	-	-
嵐山町	18	4	9	4	-	-	-	-
鳩山町	13	-	2	-	-	-	-	-
ときがわ町	11	-	-	-	-	-	-	-
小川町	4	-	-	-	-	-	-	-
東秩父村	5	-	-	-	-	-	-	-

※「 - 」は実施なし。

市町村で行われている認知症検診の数を示しています。

単位:件

東松山市	49
吉見町	10

人間ドックの数を示しています。

単位:件

	件数 (うち助成金使用)		件数 (うち助成金使用)
東松山市	139 (123)	鳩山町	2
吉見町	33 (28)	ときがわ町	0
川島町	9	小川町	1
滑川町	4	東秩父村	0
嵐山町	0	その他市町村	9

## ○救急医療に関する指標

第二次救急告示病院(救急指定病院)として救急搬送の受入を行っています。

- ・ 受入 救急搬送受入数、一時受入数を合算した数を示しています。
- ・ 不可 救急搬送不可の数を示しています。
- ・ 応需率 救急搬送の受入率を示しています。  
受入数/救急要請数

受入(件)	234
不可(件)	171
応需率(%)	57.8

## ○入院緩和ケアに関する指標

緩和ケアとは、病によって窮地に立つ患者さんとご家族が、一日一日を心穏やかに過ごし、人生という旅路を平安に生き抜くことを支えるケアです。人間としての尊厳を保ち、身体の苦痛をやわらげ、心の苦しみと悲しみを共に担い、喜びあるいのちを大切にします。

- ・ 平均年齢  
 該当病棟入院患者さんの平均年齢を示しています。

単位: 歳

平均年齢	72
------	----

- ・ 悪性腫瘍臓器別分類  
 当該病棟において、がん罹患数を臓器別で分けた数を示しています。

単位: 件

胃	40	盲腸	4	外耳道	2
肺	56	虫垂	1	外陰	1
食道	9	前立腺	12	陰茎	1
膵臓	42	甲状腺	8	尿管	2
肝臓	19	腹膜	1	喉頭	2
胆管	8	乳房	29	骨髄	1
胆のう	5	子宮	15	悪性リンパ腫	7
腎臓	8	卵巣	25	軟部組織	3
膀胱	3	歯肉	2	脳	5
結腸	36	舌	3	咽頭	10
直腸	21	皮膚	3	原発不明	9
十二指腸	6				

## ○在宅医療に関する指標

当院は、在宅療養支援病院として、患者さんが住み慣れた地域で安心して療養生活を送れるよう、求めに応じ24時間在宅医療が可能な体制を確保し、緊急時に在宅で療養を行っている患者さんが直ちに入院できるなど、必要に応じた医療を提供できる病院です。

訪問診療・往診(うち緊急)を行った回数を示しています。

- ・ 訪問診療 通院困難な患者さんのご自宅等に、医師が定期的に訪問診察することです。必要に応じて臨時往診や入院先の手配などを行います。
- ・ 往診 その都度、患者さんに呼ばれて自宅を訪問し、診察することです。

単位:回

訪問診療	往診(うち緊急)
1891	342 (150)

- ・ 在宅医療看取り 訪問診療・往診を行っている患者さんの看取り件数を示しています。

単位:人

	自宅	施設	当院	他院
看取り数	92	43	118	28

- ・ 自宅で看取りを行った地域を示しています。

単位:人

東松山市	36	東秩父村	1	鴻巣市	10
鳩山町	7	川島町	4	坂戸市	3
吉見町	5	ときがわ町	1	加須市	1
嵐山町	3	川越市	2	深谷市	1
滑川町	3	熊谷市	12	毛呂山町	1
小川町	4				

- ・ 連携訪問看護ステーション市町村別事業所数

単位:事業所

東松山市	9	鴻巣市	4	北本市	1	深谷市	2
行田市	4	毛呂山町	1	寄居町	1	加須市	1
鳩山町	1	坂戸市	4	川越市	4	川島町	3
嵐山町	1	狭山市	1	熊谷市	4	所沢市	1
小川町	2	鶴ヶ島市	2	北本市	1	他県	1

- ・ 主な訪問診療地域

東松山市 吉見町 川島町 滑川町 鳩山町 嵐山町 寄居町 ときがわ町  
小川町 坂戸市 熊谷市 鴻巣市

## ○地域連携に関する指標

- ・ 紹介率 他 の 病 院 ま た は 診 療 所 か ら 紹 介 状 に よ り 紹 介 さ れ た 人 の 割 合 を 示 して い ま す。  
( 紹 介 患 者 数 + 救 急 患 者 数 ) / 初 診 患 者 数
- ・ 逆 紹 介 率 当 院 か ら 他 の 病 院 ま た は 診 療 所 へ 紹 介 し た 人 の 割 合 を 示 して い ま す。  
逆 紹 介 患 者 数 / 初 診 患 者 数

紹介患者数(人)	788
救急患者数(人)	231
初診患者数(人)	11871
紹介率(%)	8.6

逆紹介患者数(人)	1364
初診患者数(人)	11871
逆紹介率(%)	11.5

- ・ 広報誌発行 当 院 の 医 療 サ ー ビ ス や 取 り 組 み 、 実 績 な ど の 情 報 を 患 者 さ ん や 地 域 の 医 療 機 関 等 へ 発 信 し て い ま す 。

発行回数(回)	4
広報誌発行部数(部)	2400
配布施設数(施設)	391

## ○検査に関する指標

検査科で行っている各検査の数を示しています。

単位：件

心電図	2064
腹部エコー	884
循環器エコー	439
表在エコー	1144
ホルター心電図	34
呼吸機能	206
聴力	356
眼底検査	194
眼圧検査	193
脈波	145
院内血液検査	1267
院内生化学検査	1150

単位：単位

交差適合試験	582
--------	-----

放射線科で行っている各検査の数を示しています。

単位：件

一般撮影	3064
マンモ	1536
CT検査	1833
胃造影	47
大腸造影	3
血管造影	41
他、造影	16
紹介用画像作成	488
遠隔画像診断	990

## ○薬剤に関する指標

- ・ 薬剤管理指導

医師の同意に基づいて患者さんが薬を正しく使えるように、医師や看護師などと連携をとりながら、薬の効果、使い方、注意点などの説明を行っています。  
指導実施件数と内訳の数を示しています。

単位: 件

薬剤管理指導 実施件数	444
----------------	-----

内 訳（緩和病棟は除く）

管理指導1 (特に安全管理が必要な医薬品が 投薬又は注射されている患者の場合)	2
管理指導2(1の患者以外の場合)	154
麻薬	52
退院	56

- ・ ジェネリック使用率

当院の入院で使用される全薬剤のうち、ジェネリック(後発医薬品)が占める割合です。  

$$\frac{\text{後発薬品の数量}}{\text{後発薬品のある先発薬品の数量} + \text{後発薬品の数量}}$$

- ・ カットオフ値

$$\frac{\text{後発医薬品} + \text{後発医薬品のある先発医薬品}}{\text{全ての医薬品}}$$

単位: %

ジェネリック使用率	カットオフ値
91.2	65.9

## ○医療安全に関する指標

- ・ 安全のための報告書件数

院内で発生した医療事故等の報告をできる限り収集し、対策を講じることで、重大な医療事故の発生を防いでいます。

単位:件

報告書件数	620
-------	-----

報告部署内訳

医局	外来	緩和ケア病棟	一般病棟	透析	手術	中材	救急外来
26	90	217	50	115	0	0	0
放射線	検査	リハビリ	薬剤	栄養	医事	訪問看護	その他
4	1	6	8	0	22	75	6

- ・ 転倒転落件数

病院全体での転倒転落の件数を示しています。

原因や要因について分析等を行い予防策を講じて、防いでいます。

単位:件

転倒転落件数	91
--------	----

発生部署内訳

外来	緩和ケア病棟	一般病棟	放射線	リハ	訪問看護
1	78	9	1	1	1

- ・ 入院中の転倒転落発生率・転倒転落による骨折発生率

入院している患者さんの中には年齢や病気の影響により転倒したり、ベッドなどから転落したりする可能性が高い方もいます。

原因や要因について分析等を行い予防策を講じて、防いでいます。

入院中の転倒・転落件数/入院延患者数×1000(‰)

転倒転落件数による骨折件数/入院延患者数(‰)

	転倒転落件数(件)	入院延患者数(人)	発生率(‰)
緩和ケア病棟	78	8556	9.1
一般病棟	9	3152	2.9
病棟全体	87	11708	7.4

	転倒転落件数による骨折件数(件)	入院延患者数(人)	発生率(‰)
緩和ケア病棟	2	8556	0.2
一般病棟	0	3152	0.0
病棟全体	2	11708	0.2

- ・ 針刺し件数

院内で発生した針刺し事故の件数を示しています。

原因分析を行い、感染対策につなげています。

単位:件

針刺し件数	4
-------	---

## ○感染に関する指標

- 抗菌薬使用量 抗菌薬の使用量が増えることで薬剤耐性菌が選択されてしまう可能性もあり、抗菌薬の使用量やよく使われている抗菌薬の種類を把握し適正に使用しています。  
 (抗菌薬使用量/DDD)/在院患者延数×1000  
 AUD値: 抗菌薬使用密度。抗菌薬使用量の評価方法です。  
 DDD: 病院間での比較のため、抗菌薬使用量を標準化する目的で使用します。

2020年度在院患者延数 11693人

抗菌薬種類	一般名	DDD(g)	使用量	AUD (g/日・1000人)
ペニシリン系				26.13
	ピペラシリン	14	130	0.79
	タゾバクタム/ピペラシリン	14	4148	25.34
セフェム系第1世代				1.71
	セファゾリン	3	60	1.71
セフェム系第2世代				3.98
	セフメタゾール	4	186	3.98
セフェム系第3世代				21.85
	セフトリアキソン	2	511	21.85
オキサセフェム系(第4世代)			0	0.00
カルバペネム系				0.51
	メロペネム	2	12	0.51
アミノグリコシド系			0	0.00
マクロライド系			0	0.00
テトラサイクリン系				6.63
	ミノサイクリン	0.2	15.5	6.63
ホスホマイシン系			0	0.00
				1.00
グリコペプチド系	バンコマイシン	2	23.5	1.00
ニューキノロン系				0.94
	レボフロキサシン	0.5	5.5	0.94
その他			0	0.00

- ・ 新型コロナ院内患者数  
当院職員の感染者数を示しています。

単位:人

院内患者数	0
-------	---

- ・ インフルエンザ予防接種率  
患者さんにごうつしてしまう事を防ぐために、ワクチンの接種を行っています。  
インフルエンザワクチン接種対象者数/職員数合計

単位:人

総数	215
接種済・接種予約者理由書提出者	215
未接種	0

単位:%

接種率	100
-----	-----

## ○認定看護師に関する指標

- ・ 認定看護師

高度化し専門分化が進む医療現場において、水準の高い看護を実践できると認められた看護師です。

患者・家族によりよい看護を提供できるよう、認定看護分野ごとの専門性を発揮しながら認定看護師の3つの役割「実践・指導・相談」を果たして、看護の質の向上に努めています。

- ・ 緩和ケア認定看護師同行訪問件数

緩和ケアを専門に学んだ「緩和ケア認定看護師」が、担当の訪問看護師に同行してお宅を訪問し、療養のサポートをします。

専門知識を生かして、最期まで患者さんがその人らしく生きることを応援します。

単位：件

同行訪問件数	7
--------	---

- ・ 同行訪問地域件数

単位：件

東松山市	1	小川町	1	鴻巣市	1
鳩山町	2	川越市	1	行田市	1

- ・ がん患者指導管理料

悪性腫瘍と診断された患者さんに対して

イ 医師が看護師と共同して診療方針等について話しあい文章等により提供を行った件数

ロ 医師又は看護師が心理的不安を軽減するための面接を行った件数

単位：件

指導管理料イ	0
指導管理料ロ	0

## ○その他の指標

### 患者満足度

- ・ 満足度調査  
 本院が提供するサービスに対して、患者さんがどのように感じているかを把握し、その結果を反映していくことで、医療サービスの一層の充実を図るために実施しています。引き続き維持向上できるように努めていきます。
- ・ 「患者さん満足度アンケート(外来・入院)」、「外来待ち時間調査」  
 2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の真ただ中にあり、予断を許さない状況であった為中止となりました。

### 職員満足度

- ・ やりがい度調査  
 17項目の内容で調査。「そう思う」「やや思う」と回答した割合を示しています。「そう思う」「やや思う」と回答した人数/全回答者数

単位:人 % 総計 156名 (235名配布 回収率66%)

質問内容	人数	割合
①現在の仕事にやりがいを感じますか。	140	90%
②現在の仕事が自分に向いていると思いますか。	129	83%
③スキル・能力が身につく仕事だと思いますか。	134	86%
④現在の仕事に意義や価値を感じますか。	142	91%
⑤能力や仕事への姿勢、成果は正當に評価されていると思いますか。	119	76%
⑥悩み、要望を聞いてくれる上司や仲間が周りにいますか。	135	87%
⑦自分の業務が社会や病院のためになっていると感じますか。	141	90%
⑧職場の方針や業務の進め方の決定に参加する機会があると思いますか。	97	62%
⑨自由に意見や提案ができるなどみんなが協力し合う雰囲気があると思いますか。	121	78%
⑩ハラスメント(セクハラ・パワハラ)は許されないという認識が浸透していると思いますか。	106	68%
⑪職員に必要な情報が確実に伝えられていますか。	91	58%
⑫仕事内容や責任に見合った給与を受けていると思いますか。	102	65%
⑬現在の昇任の仕組みは適切なものだと思いますか。	82	53%
⑭有給休暇など、お休みは取得しやすいですか。	128	82%
⑮自身の人事異動(配置)に満足していますか。	128	82%
⑯福利厚生は充実していると思いますか。	72	46%
⑰これからもシャロームで働きたいですか。	135	87%

- ・ 離職率 働きやすく、かつ定着を促進する環境づくりに努めています。当院部署ごとの離職率を示しています。

	医師	看護師 常勤	看護師 非常勤	事務常勤	事務 非常勤	医療技術者 常勤	医療技術者 非常勤
離職率(%)	9	16	11	4	11	0	0
職員合計(人)	11	69	27	28	19	19	3
退職者数(人)	1	11	3	1	2	0	0
	医療福祉 相談室常勤	チャプレン	ヘルパー 常勤	ヘルパー パート	全体		
離職率(%)	0	0	16	0	11		
職員合計(人)	2	1	19	7	27		
退職者数(人)	0	0	3	0	3		

- ・ 有給消化率 当院部署ごとの有給消化率を示しています。

	医師	看護師 常勤	看護師 非常勤	事務常勤	事務 非常勤	医療技術者 常勤	医療技術者 非常勤
消化率(%)	14	51	64	43	72	43	54
付与日数(日)	292	1665	384	795.5	275.5	562	50
使用数(日)	40	842	244	346	199.5	239	27
	医療福祉 相談室常勤	チャプレン	ヘルパー 常勤	ヘルパー パート	全体		
消化率(%)	27	48	56	44	51		
付与日数(日)	77	37.5	519	87	2787.5		
使用数(日)	21	18	290	38	1422.5		

## 予防医療

- ・ 職員喫煙率

自らの健康への配慮も十分に行う必要があり、病院敷地内禁煙が強く求められ、当院でも実施しています。

当院職員の禁煙者数を示しています。

喫煙者数/職員数

(回収率100%)

総数(人)	220
喫煙者数(人)	6
喫煙率(%)	2.7

- ・ 職員健康診断受診率

職員の安全と健康を確保するために、労働安全衛生法により、全職員に実施することが義務付けられています。

当院職員健康診断を受けた数を示しています。

健診受診者数/職員数

\* 2回目対象者: エクセルバッジ保持者、夜勤者、エチレンオキサイトガス使用者

	1回目	2回目
総数(人)	211	61
受診者数(人)	211	61
受診率(%)	100	100

※休職者2名は含まない。

- ・ 研修受入件数

当院は、未来を担う医師、看護師、コメディカルを育成していくことも大切な役割の一つと考えております。年間を通して様々な研修生を受け入れています。

所属	人数(人)
看護協会より 訪看実習	1
埼玉医科大学 看護部4年生	4
大東文化大学 看護学部4年生	計 21
埼玉医療福祉会看護専門学校訪問看護実習	計4
東京聖書学院 (教員・学生)	学生2教員1
埼玉医科大学病院 (研修医)	計 6
埼玉医科大学国際医療センター(外科専攻)	計 1



## 活動報告

- 【訪問看護ステーションシャローム】
- 【介護支援事業所シャローム】
- 【ヘルパーステーションシャローム】

# 訪問看護ステーション



## 概要

病気や障害をお持ちの方や高齢者の方などが、住み慣れたお家で安心して生活して暮らしていただけるように医療・介護サービスと連携を図りながら援助しています。

利用者様の主治医（かかりつけ医）の指示に従い、病状の観察・清拭・入浴介助・洗髪・食事や排泄などの介助や指導・医療機器の管理・床ずれの処置や手当の指導・内服薬の相談や残薬の確認・点滴やカテーテル管理（胃ろう・尿留置カテーテル）

ターミナルケア（がん末期や終末期を自宅で過ごせるように支援）など、経験を積んだ看護師が、スタッフ同士皆で横の連絡も常に行いながらご自宅に訪問しケアを行っています。

## 職員

管理者	1名			
正看護師	10名	（常勤）：6名	（管理者含む）	非常勤：4名
理学療法士	2名	（常勤）		
事務員	1名	（常勤）		

## 2020年度目標

- ①それぞれの生活の場にあった住み慣れたお家で生活して暮らしていただけるように信頼関係はもとよりご本人やご家族の気持ちを尊重し、丁寧な看護提供します。また、関係医療機関や地域・他職種と連携を図りながら、地域に密着したステーションを目指します。
- ②後継者の育成に努め看護学生の実習の受け入れを行い、将来の仲間として各学校のすべての学生が安全に無事故で当訪問看護ステーションの実習を終了することができる。
- ③月1回のミーティング・院内外の研修に積極的に参加し、また共有し職員のケアの質の向上を図っていきます。

## 目標の達成・反省

- ① 新規利用者数は 118 人、院内外の方々よりご相談があり支援しました。  
ご自宅や施設での看取りを 25 人、心をこめてご家族の方とともに一緒にケアさせていただきました。今後も在宅生活の中で安心して過ごしていただけるように他職種と連携し支援していきます。
- ② 看護学生は、10 月から 11 月まで、埼玉医療福祉会看護専門学校 4 名の実習生を受け入れました。安全に実習を終了する事ができました。私共スタッフ全員振り返りを行い次年度の実習につなげていきます。

③ ステーション内の研修は2回行い、2019年9月より緩和ケアについて深く学んだ「緩和ケア認定看護師」とともに疼痛に関する勉強会を行い、また理学療法士を講師にてリハビリに関する勉強会をそれぞれ行いました。冬以降は、新型コロナウイルス感染症拡大につき、数回のWEBでの研修のみでした。今後、外部研修もWEBでの研修での参加を行っていきます。また、次年度も今後各委員会の研修にも積極的に学び、他スタッフと共有し、レベル高い知識と向上心を持ち行っていきたいと思ひます。

●今年度は、4月よりシャローム病院のリハビリテーション科スタッフ（理学療法士2名）が訪問看護ステーション専属のメンバーとなり、利用者様の状況や要望など様々な情報の共有することができ、よりチーム連携がスムーズとなりました。今後も抜け落ちがないように今後も報告・連絡・相談を密に行い他職種と連携を図り、皆が一つの同じ方向性で進めるようにこれからも風通しの良い職場にしていきたいと思ひます。また、次世代の若い看護師の募集をかけつつ、よりよい支援ができるよう健康にも気をつけてまいります。スタッフ一同でシャローム病院の理念に寄り添いながらやさしく温かい医療に努めていきたいと思ひます。

## 実績

\*新規状況（2020年4月1日から2021年3月31日）（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2020	2019
新規	20	5	9	13	9	12	9	10	8	9	8	6	118	70
介護	11	2	5	6	4	9	0	5	5	6	5	3	61	35
医療	9	3	4	7	5	3	9	5	3	3	3	3	57	35

\*訪問看護 在宅看取り数（2020年4月1日～2021年3月31日）

在宅看取り人数	25
自宅	21
施設	4

\*2020年度 看護学生実習生（2020年10月26日～2020年11月20日）

埼玉医療福祉会看護専門学校 第二学科 : 4名

# 介護支援事業所



## 概要

介護保険サービスのご利用者様の相談窓口です。ご利用者様の要望や心身の状態に合わせ、医療サービス、市町村、地域包括支援センター、介護サービス事業者との連携を図り、安心して日常生活が送れるよう支援しています。利用者様の有する能力に応じ自立した日常生活を送ることができるよう配慮し、ケアプランを作成します。

また、利用者様のご自宅へ毎月定期的に訪問し、新たな相談事はないか確認させていただいています。

入院中の患者様（要介護者）やご家族へ退院後の介護サービス計画を提示することで安心して在宅への移行ができるように支援しています。

## 職員

管理者	1名	(介護支援専門員兼務)
介護支援専門員	常勤	4名
	非常勤	1名 (主任ケアマネ3名)
基礎資格	看護師	1名
	介護福祉士	4名
事務員	1名	

## 2020年度目標

- ・要介護者様とご家族の要望に添えるように、医療と介護の多職種で連携を図り優しく、温かいサービスが提供できるように努めます。
- ・研修に参加する事でスキルアップし日々の業務に活かします。
- ・週1回のミーティングで情報を共有し、チームワークを図りながらより良いサービスに繋がっていきます。
- ・利用者の声に耳を傾け、温かい心と冷静な判断、幅広い知識をもって、関係機関と連携しつつ自立支援の観点に立って、その人にふさわしいケアプランを提供し、適切な給付管理を行う。
- ・適切な情報収集をし、新型コロナウイルスの感染予防に努める。

## 目標の達成・反省

- ・それぞれがもてる力を十分に発揮し、協力し合いながら支援することで過去最高の利用者実績を更新した。
- ・新型コロナウイルス感染予防の対策についてそれぞれが意見を出し合い、在宅勤務を導入するなどこれまでのやり方にとらわれない柔軟な動きを取り入れることで、感染リスクを下げつつ臨機応変な対応をすることができた。また、在宅勤務を導入する中で日々の業務についても見直すことができた。

<参加研修の内容>

- ・ケアマネジメント従事者研修
- ・介護支援専門員レベルアップ研修
- ・認知症、医療研修
- ・高齢者虐待防止研修
- ・在宅医療と介護の連携
- ・地域包括ケアシステムについて
- ・緩和ケア研修
- ・事例検討会

以上は研修内容の一部ですが、研修に自発的に参加し個々でスキルアップを図っております。特に医療と介護の連携については今後の課題となるためこれからも新しい知識を習得し日々の業務に活かしていきます。

**実績**

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
契約者数(継続)	156	161	166	171	167	171	176	166	167	161	162	169	1993
契約者数(新規)	5	6	6	5	4	6	5	2	8	4	7	2	60
契約終了者	1	3	4	6	1	6	4	2	4	5	1	5	42
計	160	164	168	170	170	171	177	166	171	160	168	166	2011

※ケアマネ一人の担当件数には制限があります。

毎月新規利用者様の電話相談、窓口相談、医療相談員からの相談等が多数あります。

入院・入所・死亡等により毎月のご利用者様の増減の変化も多いことが当事業所の特徴です。

※その他実績としては相談業務以外にご利用者様の申請等に係る代行を市町村に行います。市役所から委託された認定調査を実施しています。

# ヘルパーステーション



## 概要

介護保険（訪問介護・通院等乗降介助）

生活サポート（在宅介護・送迎・外出援助）

## 職員

管理者	1名		
サービス提供責任者	3名		
訪問介護員	15名	}	介護福祉士 10名
			ヘルパー2級 4名
			実務者研修修了者 1名
事務員	1名		

## 2020年度目標

- ① 働きやすい職場づくり
- ② ヘルパーの増員とメンタルサポート
- ③ 多職種連携に努める

## 目標の達成・反省

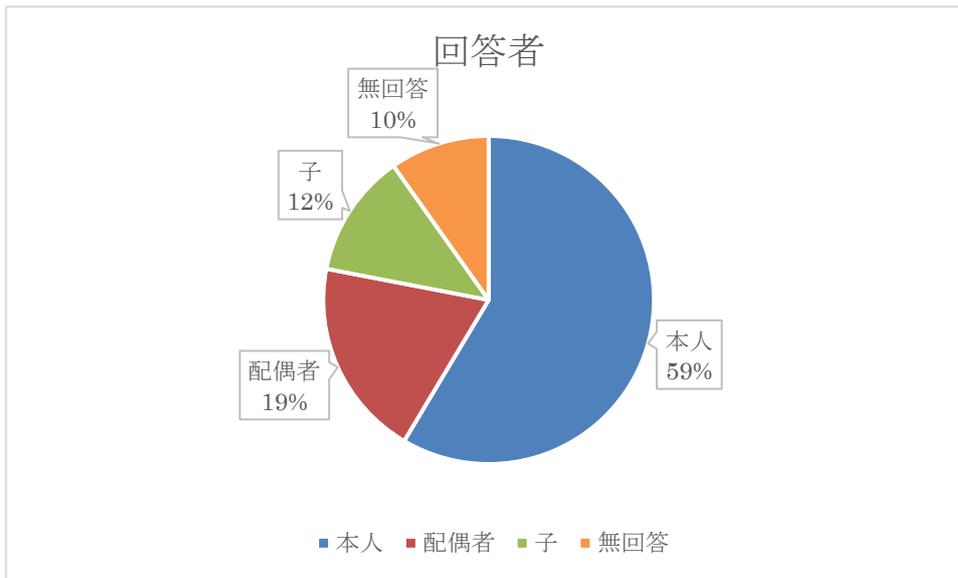
- ① 3期連続の赤字を抱え、ヘルパーステーションの存在意義を問われました。  
危機的な状況を踏まえヘルパー1人1人に意識改革をお願いしました。  
改めてヘルパーステーション19名ひとつになりました。  
「気心したこの仲間と、働きやすい職場で最後まで働きたい」という前向きな意見を多数聞くことができうれしく思う。  
危機的な状況を一緒に乗り越え、みんなの気持ちに応えたい  
その一心で務めてまいりました。
- ② ヘルパー歴、10年以上のベテランスタッフが多く活躍してくれています。  
コロナ禍の今、訪問という各家庭に伺い1対1のため感染には人一倍神経を使っています。  
ヘルパーの心が疲弊しないようサポートしていきたい。
- ③ MCSを活用し、ヘルパーのからの利用者情報を入力したり多職種からの情報をヘルパーに伝達よりよいサービスに繋げていきます。

## 実績

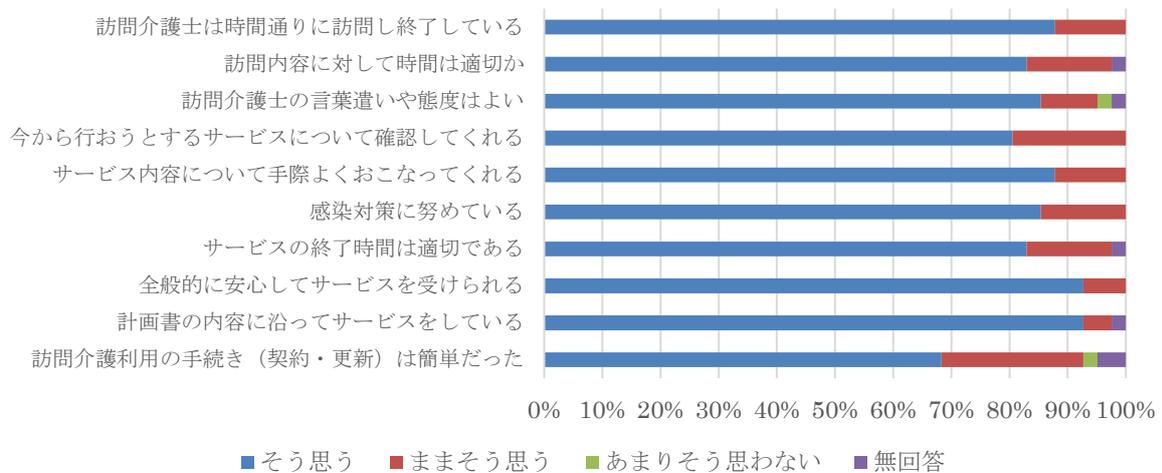
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護保険利用者	48	43	45	48	46	48	49	46	49	49	46	48	—
介護保険利用者(新規)	2	3	2	3	1	3	1	0	2	5	3	3	28
介護保険終了者	1	4	4	1	2	1	1	3	0	3	4	0	24
生活サポート利用者	13	10	11	11	10	10	11	14	14	13	8	8	—

## サービスに関するアンケート

アンケート回答率 89%



## 訪問介護士が行うサービスについて



## 【事業所へのご意見】

- 皆さん良くしていただけるので言う事はありません
- 週に2回2人のヘルパーさんにお世話になっています。一番の生活の場である居間、風呂場、トイレをきれいにしていただき、心地よい生活が出来てうれしいです。  
話しかけることは、仕事の邪魔をすることになるのでは無いかと遠慮しながらも、お話ししています。一人暮らしの方はきっと、話したい事聞いてもらいたい事もいっぱいでしょう。
- 生活サポート事業で利用券を使用してサービスを受けていますが、年度末には、チケットが足りなくなる。チケットなしでも自費でサービスを受けられるようにしてほしい。
- 世のコロナ中、ありがたく感謝申し上げます。
- 感染対策をしながらのサービスは、大変だと思いますが、こちら側も十分に気を付けていますので、今後ともよろしく願いいたします。
- 今のままで、最高です。いつもありがとうございます。これからもよろしく願いします。
- 私の所の訪問介護は、完璧に作業を行っている。
- 一人では、出来ない事をやって頂いて助かっています。

シャロームにつさい医院

## 医 院 概 要

シャローム病院の分院として 2011 年 4 月に坂戸市に開院しました。

## 診 療 科 目

内科、神経内科、胃腸内科、乳腺外来、頭痛外来、もの忘れ外来、女性外来、禁煙外来、訪問診療、往診、その他各種健診、予防接種

## 機 器

レントゲン、マンモグラフィー、超音波検査、心電図、上部および下部内視鏡

## 職 員 数 (2021 年 3 月 31 日現在)

職種	常勤	非常勤
医師	1	3
看護師	1	3
放射線技師		1
臨床検査技師		1
事務職員	2	1

## 診 療 実 績

### 1.患者数

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
外来患者数	9849	9823	9663	9040	7861
一日平均外来患者数	33.5	34.8	34.1	32.4	27.6

### 2.訪問患者数

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
訪問患者数	9	5	7	7	6
年間訪問患者延べ人数	48	46	62	106	41

### 3.超音波検査

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
乳腺超音波検査	221	185	162	184	174
その他超音波検査	80	94	68	58	63
超音波検査総数	301	279	230	242	237

### 4.マンモグラフィー

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
市町村乳がん検診	274	224	229	195	232
その他(自費・健保)	170	160	141	160	148
合計	444	384	370	355	380

#### 5.内視鏡検査

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
上部内視鏡	115	129	156	174	141
下部内視鏡	49	52	36	50	39

#### 6.人間ドック

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
人間ドック受診者数	19	17	11	18	10

#### **2020 年度をふりかえって**

コロナ禍で感染対策に明け暮れた1年でした。

医療法人社団シャローム

